

# 年間応援費

当会の趣旨、活動内容をご理解いただき、賛同、支援して頂ける個人、団体の方。

個人:1口 3,000円(何口でも結構です)

企業:団体1口 10,000円

※機関紙『響』、各種講演会・研修会のお知らせを送付いたします。

<振込先・郵便振替>

口座番号 01680-0-8867

口座名 ハートコール・えひめ

<振込先・伊予銀行 緑台支店>

口座番号 156-1-1173194

口座名 ハートコール・えひめ

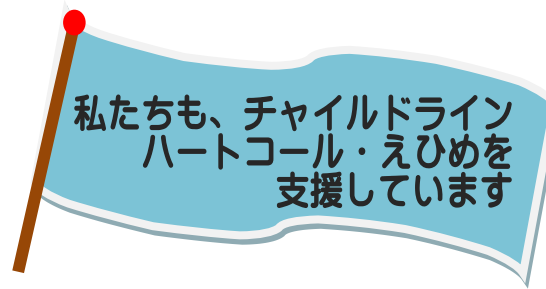


領収書	
様	
金額	_____
但 年間応援費 口	印
年 月 日	

----- 切り取り -----

申し込み用紙	
お名前	( 口 )
ご住所	
お電話	
メルアド	
会報・HP へのお名前記載	資料送付 (可・不可)

※詳しい事は連絡先までお問い合わせください。



五百竹 洋子 (カウンセリングスペース麦の家 カウンセラー)

伊賀上 明子 (カウンセリングスペース麦の家 室長)

鈴木 ころこ (摂食障害の自助グループ「リボンの会」・  
一般社団法人愛媛県摂食障害支援機構 代表)

田頭 愛美 (元今治市保健師)

丹下 晴喜 (愛媛大学法文学部准教授)

長谷川 美和子 (カウンセリングスペース麦の家 代表)

村上 由美子 (カウンセリングスペース麦の家 カウンセラー)

森 保道 (弁護士)

山本 万喜雄 (愛媛大学名誉教授)

(敬称略・五十音順)

# チャイルドライン ハートコール・えひめ 応援団募集中!

チャイルドラインは  
子どもの声を受け止める電話です  
あなたも応援団になって子ども達を  
支えてください



<連絡先>

〒790-0808 松山市若草町 8-3

松山市ボランティアセンター 気付

「チャイルドライン ハートコール・えひめ」

代表 染川 まどか

Tel 089-923-9558 Fax 089-916-9710

メールアドレス heart-call@kke.biglobe.ne.jp

ホームページ <http://www.7b.biglobe.ne.jp/~heart-call/>



子どもが誰かと話したい、自分の話を聴いてほしいと思った時、かけることができる子ども専用電話を開設しています。

子どもの声に耳を傾け、子どもの心を受けとめ寄り添うことで、子どもが自分で解決し、自ら歩いていく力を発揮することができますと私たちは信じています。

応援をよろしくお願ひします。



# 「チャイルドライン ハートコール・えひめ」は 子どもがかける専用電話を開設しています

—2018年10月、18年目に突入—

## 「チャイルドライン ハートコール・えひめ」は 「チャイルドライン」の仲間です

日本では2012年現在、実地団体は46都道府県78団体です。「チャイルドラインハートコール・えひめ」は、愛媛で17年、子どもの声を聞いてきました。

電話の受け手をはじめ2000人を越える市民ボランティアによって支えられています。

広報や活動資金は多くの個人や企業によって支えられています。

## 応援団を募っています

私たちは子どもたちが安心して、信頼できる「心の居場所」作りを目指しています。安定した運営をしていくためには財政基盤の確立が不可欠です。

当会の主旨・活動をご理解いただき、ご賛同の上、応援して下さる個人・企業・団体を広く募集しています。

たとえば、3000円で15人の子どもの話が聴け、カードが4600枚作れます。



## 子どものための せんよう電話

全国统一フリーダイヤル

☎ 0120-99-7777

子ども電話「ひびき」

☎ 089-917-7797

【開設日】

毎月5・10・15・20・25・30日

【時間帯】

午後4時～午後9時

## 子どもの声を社会に伝えたい

電話で聴いた子どもたちの声を、子どもたちのプライバシーに配慮しながら社会に返して行き、子どもの声を聴く事ができる大人を増やしていく活動をしています。

チャイルドライン&子ども電話「ひびき」  
1年間の統計(2017年4月～2018年3月)

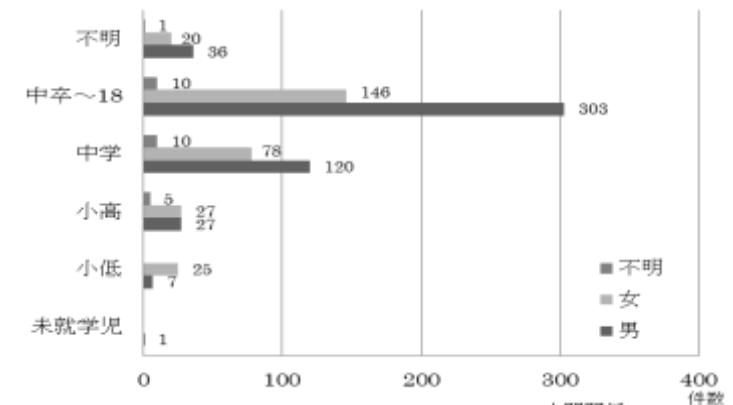
【総着信数】2,042件

【会話成立数】843件

【開設日数】66日間

【15年間の総合計】39,483件(2002年3月～)

【男女年齢別会話成立数】



【男女別電話内容】

